

大学自己評価部会だより

第42号 (平成26年11月)

教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。

歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。

高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。

歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。

国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

アンケートの調査結果を報告します

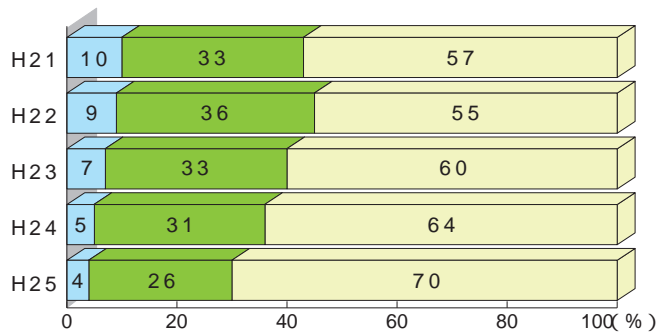
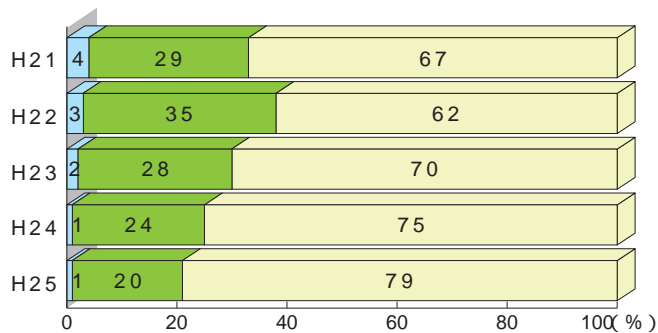
心身の健康に関する相談室の認知度、自主学習の場所と時間に関する状況および生活面でのニーズの把握の満足度について、平成21年度～平成25年度の5年間を比較しました。

健康に関する相談室の認知度

健康管理室とカウンセリング・ルームの認知度は、両施設とも毎年高く、その存在は良く知られています。さらに、「知らない」割合はこの5年間次第に減少してきています。平成25年度に1回以上利用した人の割合は、健康管理室が51.0%、カウンセリング・ルームが14.6%でした。

本学に
健康管理室があるのを知っていますか。

本学に
カウンセリング・ルームがあるのを知っていますか。



知っている
何となく知っている
知らない



